



国際ロータリー2620地区  
長泉ロータリークラブ

週報



世界に希望を生み出そう

発行/会長:鈴木 真雄 幹事:市川 明宏  
例会/毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場/財米山記念館ホール  
事務局:〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1



TEL・FAX: (055) 988 - 3070

E-mail:n-jimu@nagaizumi.com

<https://www.nagaizumi.com/>



財団法人 米山記念館外観

第1806回 例会 2024.1.24 wed  
新入会員卓話

静岡県長泉町の高齢化率は県内で一低く、静岡県の耐震化率の目標も令和7年度末までに95%としております。しかしながら、「南海トラフ巨大地震」は今後30年以内に高い確率で発生が予想されています。今回の地震は私たちに、「備えあれば憂いなしですよ。」と呼びかけていると思いますので、今後は様々な備えと、高齢者が毎日健康で過ごすことができる「健康長寿社会」の構築が必要ではないかと思いました。

長泉ロータリークラブ 会長あいさつ  
会長 鈴木 真雄 MASAO SUZUKI



本日は、高齢化率と「令和6年能登半島地震」についてお話しさせていただきたいと思っております。2023年6月8日付けの静岡県福祉長寿局福祉長寿政策課の発表によりますと、静岡県の令和5年4月1日現在の高齢化率の割合は、30.4%で過去最高、また、後期高齢化率は、16.5%と同じく過去最高になりました。10市町で高齢化率が40%を超え、うち2町(西伊豆町・川根本町)は50%を超えています。県の平均の高齢化率は30.4%で、後期高齢化率は16.5%でした。また、長泉町の高齢化率は、9761人で静岡県内で一番低く22.6%、後期高齢化率は12.5%で低い方から2番目になります。しかしながら、2030年には24%を超える見込みになっており、高齢化に伴い、要介護・要支援認定者も増加傾向にあります。

さて、元旦に起きた能登半島地震は発生から約3週間たちました。石川県の発表によりますと、県内で死亡が確認された人の数は22日現在で233人、また、安否不明者の数は22人とのことです。また、住宅被害は3万7130棟です。このような大規模な被害の原因は「耐震化率」の低さと高齢者が多い地域ほど「改修必要なし」と考えてしまうことだそうです。耐震関係に詳しい専門家は、「耐震化の必要性はわかっている、耐震化による効果は目に見えません。例えば、耐震化に100万円を使うなら、車を買った方がいいと思ってしまいます。車を買ったその日から役に立ちます。高齢者が多い過疎地ほど、もう必要はないと思いき、耐震改修は進みません」でも「命を救うためには耐震化が最重要」とのことです。多数の木造住宅が倒れ「壊滅的な状態」とまで言われる珠洲市は住宅6千戸のうち耐震基準を満たしていたのは51%、80人以上が亡くなった輪島市は46.1%といずれも全国平均の87%と比べ極めて低い状況です。さらに被害を大きくしたのは高齢化率。とくに地方は高齢化が進み65歳以上の高齢化率は珠洲市が52.8%輪島市で45.7%と全国平均の29.1%を大きく上回っています。また、災害時には、高齢者ら「災害弱者」が逃げ遅れて自宅で亡くなるケース多かったとみられています。



幹事報告  
幹事 市川 明宏

AKIHIRO  
ICHIKAWA

(直近プログラム内容)

- 1/31 (水) 特別休会
  - 2/ 7 (水) 通常例会
  - 2/14 (水) 向井健会員 卓話
  - 2/21 (水) 職業委員会  
会社見学  
(株)旭洋工業製作所 本社  
12:00食事開始  
12:30移動
  - 2/28 (水) 夜間例会 親睦委員会
- (新入会員委員会)
- ・伊東康行 君: 親睦委員会  
社会奉仕委員会
  - ・向井 健 君: 出席委員会  
青少年委員会

(千歳CRC訪問)

- ・植樹 5月17日・18日

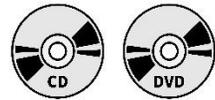
出席報告

会員総数	出席計算に 用いた会員数	出席	出席率
24名	23名	19名	86.3%

出席免除会員欠 2名 MU 0名

# 新入会員卓話 伊東 康行 君

私は伊豆市に在住しております。妻(裾野市出身)3人の子供を授かりました。仕事以外の時間は3人の送迎に追われる毎日です。私が好きな音楽はブラックミュージックでHIPHOPやR&Bなどです。ブラックミュージックはシンプルでメッセージ性が強く本当にすばらしい音楽であります。このブラックミュージックについては、私が唯一語れる内容ですし、好きのレベルを超えて本気でプロを目指そうと思ったくらいのもり込みました。私が20歳の頃(今から27年程前 97年、平成9年)、友人の家に遊びに行ったとき、生まれて初めてターンテーブル(レコードプレイヤー)を目の当たりにし、そこでかかるHIPHOPという音楽を聴いて衝撃を受けました。当時の日本にはまだまだ馴染みのない音楽であり、ましてや私のような田舎者は見たことも聞いたこともない音楽で本当に衝撃的でした。そこからどっぴりブラックミュージックにハマリ、CDやテープを買ったり借りたり色々なアーティストの曲を聞きました。聞けば聞くほどハマっていき、ついにはDJになりたいと思い始めました。当時、ターンテーブルフルセット(ターンテーブル2台、ミキサー1台、ヘッドフォン1台)は17万円ほどでしたので、安月給の私はフルセットで買えず、4か月かけてフルセットを揃えた記憶があります。私は生まれも育ちも中伊豆町で、前職は中伊豆町にありますリハビリ病院に勤務しておりましたが、ご縁がありまして平成29年4月よりながいずみホームへ入職し、現在に至ります。転職しようと思った理由はいくつかありますが、その中で一番大きな理由・決め手となったのは理事長(トップ)の考え方があります。JA共済が母体となる大組織において仕事をしていると、この仕事は私がやりたい福祉の仕事なのだろうかと疑問を抱く中で、ながいずみホームの福祉の考え方を聞いた時に「これが福祉の仕事だ」と感じ、転職を決意いたしました。直近で示された内容で感銘を受けたのは、1月1日付発行の社協だよりに当法人理事長杉山のメッセージが掲載されておりますが、そのメッセージに「金継ぎ」というキーワードがあります。「金継ぎ」とは陶磁器の破損した部分を、漆で接合したり埋めるなどで修復し、その上から主に金粉で装飾を施した漆芸(しつげい)技法のことです。この伝統技法「金継ぎ」を私たちの生業である福祉と同様にとらえ、さまざまな理由で欠けてしまった生活の一部を補修し、そこに違う景色を描き新しい価値観を生み出す、私たちは福祉を必要とする方々の生活の金継ぎ職人なんだと。長泉町の皆様には新しい価値観を生み出せる質の高い「生活の金継ぎ」を提供したいと考えております。その一つとして令和5年4月1日より、下長窪に「看護小規模多機能型居宅介護 希望のわだち長久保」という新たな事業を開始いたしました。長い名前で聞きなれない介護保険サービスですが、ケアマネージメント、訪問介護、訪問看護、デイサービス、ショートステイ、これらの機能を一体的に提供できる在宅サービスです。このサービスは介護だけでなく看護(医療)も提供できるため、安心した在宅看取りが可能で、住み慣れた地域や自宅で最期を迎えることができる素晴らしいサービスです。このサービスは長泉町において初めて実施されるサービスであり、地域密着型サービスとなるため長泉町民しか利用できない長泉町民のためのサービスです。当法人が新規事業を展開するにあたり、多種多様なサービスからこのサービスを選び実行したことはまさに先ほど申し上げた長泉町の皆様へ質の高い「生活の金継ぎ」を提供したいという思いからです。これからも町民の皆様や関係団体の皆様方と手を携えながらこれまで以上にキラキラと輝く町になるよう活動を続けてまいります。人として、社会人として未だ勉強中である私が長泉ロータリークラブに入会させていただくことは大変恐縮ではありますが、人生の勉強となり糧にできるチャンスととらえ、長泉ロータリーのために尽力してまいります。未熟な若輩者で至らぬ点も多々あると思いますが、一生懸命努力してまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## Smile スマイル報告

- ・井口昭宏 君(1/10分)  
体調不良でお休みをいただきましたすみません
- ・井口昭宏 君(1/24分)  
ビリー・ジョエル東京ドーム公演に行ってきます

